

各 位

会 社 名 プレジジョン・システム・サイエンス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 田島 秀二
 (コード番号：7707 大証ヘラクレス)
 問合せ先 常務取締役業務本部長 秋本 淳
 (TEL.047-303-4800 <http://www.pss.co.jp/>)

業績予想の修正および配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 22 年 2 月 5 日に公表した業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 通期連結業績予想の修正（平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	5,300	620	590	500	11,671円34銭
今回修正予想（B）	5,600	800	780	700	16,134円98銭
増減額（B－A）	300	180	190	200	—
増減率（％）	5.7%	29.0%	32.2%	40.0%	—
（参考）前期実績 平成 21 年 6 月期	3,802	258	217	73	1,718円01銭

(注) 今回修正予想における 1 株当たり当期純利益は、平成 22 年 4 月 30 日現在における新株予約権の行使による株式数の増加を勘案し、期中平均株式数 43,384 株として算出しております。

(2) 通期個別業績予想の修正（平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	4,350	440	500	460	10,737円63銭
今回修正予想（B）	4,600	500	620	600	13,829円98銭
増減額（B－A）	250	60	120	140	—
増減率（％）	5.7%	13.6%	24.0%	30.4%	—
（参考）前期実績 平成 21 年 6 月期	3,103	183	104	55	1,299円99銭

(注) 今回修正予想における 1 株当たり当期純利益は、平成 22 年 4 月 30 日現在における新株予約権の行使による株式数の増加を勘案し、期中平均株式数 43,384 株として算出しております。

(3) 連結業績予想の修正理由

近時の世界的な新型インフルエンザの流行や、国内警察関係への納品などにより、当社のDNA自動抽出装置に関する需要が盛り上がり、当連結会計年度は、当社の予想を大きく上回る売上高が続きました。特に、第2から第3四半期連結会計期間にかけては、前年同期比で大幅な増収増益を達成し、今般、更なる業績予想の上方修正を行うこととなりました。

現在、新型インフルエンザ関係の需要は一段落し、警察関係への一括納品も完了しております。したがって、当第4四半期連結会計期間においては、これまでの反動もあり、主力OEM先からの受注状況が鎮静化しており、収支は、ほぼ均衡する見通しとなっております。

しかしながら、こういった落ち込みは一時的なものと予想しています。当連結会計年度に増収増益を実現した背景には、遺伝子検査を利用する領域が、従来の研究分野から実際の臨床診断や警察の科学捜査など、実需を伴った様々な現場へと拡大していることがありますので、今後、中長期的にはマーケットの成長が期待できるものと考えております。

なお、当第4四半期連結会計期間の業績予想の前提とした為替レートは、近時の為替動向を勘案し、1ドル=90円、1ユーロ=120円にて算出しております。

(4) 個別業績予想の修正理由

連結業績予想の修正理由と同様であります。

2. 配当予想の修正（増配）について

当社の利益配分の方針に従い、上記の業績予想の修正に伴い、平成22年6月期の配当予想を下記の通り修正（前回予想比実質1,000円の増額）いたします。

（1株当たり配当金）

	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想（平成22年2月5日発表）	0	2,000	2,000
今回修正予想 （分割後）	0	1,500 （※注1）	1,500 （※注1）
前期実績（平成21年6月期）	0	0	0

（※1）本日、平成22年7月1日を効力発行日とする株式分割をあわせて発表しております。今回修正予想配当金額は、株式分割後のものであり、株式分割前においては、1株当たり3,000円の配当に相当いたします。

（注）本日発表の予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上